

幼児死亡事件に係る検証会議の開催について

4月10日に本市で発生した標記事件について、生駒市要保護児童対策地域協議会（以下「市要对協」という。）の代表委員と学識者で構成する検証会議を設置して検証等を行い、その結果を市要对協に報告する。

○検証会議の目的

再発防止に向けた市の施策等について、専門の立場から提案や助言をいただく。

【参考】平成23年7月27日付厚生労働省通知

地方公共団体における児童虐待による死亡事例等の検証について（抜粋）

<p>第1 基本的な考え方</p> <p>2 実施主体</p> <p>都道府県（指定都市、児童相談所設置市を含む。以下同じ。）が実施することとし、検証の対象となった事例に関係する市町村は当該検証作業に参加・協力するものとする。</p> <p>なお、児童相談所、<u>市町村（要保護児童対策地域協議会）その他の機関が独自に検証を行うことも望ましい。</u></p>

○会議のスケジュール（予定）

市要对協代表者会議※ 6月6日（月）午後3:00～ 生駒市コミュニティセンター会議室
 第1回市要对協検証会議 6月6日（月）午後4:00～ 生駒市コミュニティセンター会議室

※代表者会議とは、市要对協の構成機関（関係機関）の代表が集まり、要保護児童等への理解、市要对協の現状と各機関の役割について共有し、より効果的な市における支援体制について、全体で確認するための会議

○検証会議の構成

氏名	役職	所属等
加藤 曜子	流通科学大学教授	市要对協代表委員
小島 幸保	弁護士	市要对協代表委員
津崎 哲郎	特定非営利活動法人 児童虐待防止協会理事長	学識者（大学客員教授）
橋本 和子	奈良県郡山保健所長	市要对協関係機関代表